2025年7月4日

富国生命保険相互会社

本日の新聞報道について

本日、一部報道機関より「生保中堅に減損リスク」と題した記事が報道されました。記事中には当社名が記載されており、あたかも当社も減損リスクを抱えているかのような印象を与える内容となっておりますが、そのような事実は一切ございません。

当社は強固な自己資本を有しており、これまでの超低金利環境下においても長期国債への投資を控える資産運用を行ってまいりました。その結果、2024年度末における公社債の含み損率は5.1%（帳簿残高2兆9,366億円に対し、含み損1,498億円）と限定的なものとなっております。また、減損のリスクがある公社債の保有もございません。

さらに、記事では有価証券全体の含み損益についても言及されていますが、当社の2024年度末時点における有価証券全体の含み益は、公社債の含み損を差し引いても、6,856億円にのぼり、含み損を補って余りある水準です。

ご契約者およびお取引先の皆さまにおかれましては、当社の財務状況に関する懸念は一切ございませんので、どうぞご安心くださいますようお願い申し上げます。

以上